

議案第60号

笠間市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

笠間市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年笠間市条例第35号）の一部を別紙のとおり改正する。

平成30年6月1日提出

笠間市長 山口 伸樹

提案理由

本案は、厚生労働省令で定める基準の一部改正に伴い、所要の改正をすることとなります。

笠間市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

笠間市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年笠間市条例第35号）の一部を次のように改正する。

第10条第3項第4号中「学校教育法の規定により、幼稚園、小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校の教諭となる資格を有する者」を「教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第4条に規定する免許状を有する者」に改め、同項に次の1号を加える。

（10） 5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、市長が
適当と認めたもの

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

笠間市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例(平成26年笠間市条例第35号)新旧対照表

改正案	現行
<p>(職員)</p> <p>第10条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 放課後児童支援員は、次の各号のいずれかに該当する者であつて、都道府県知事が行う研修を修了したものでなければならない。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>(4) <u>教育職員免許法(昭和24年法律第147号)第4条に規定する免許状を有する者</u></p> <p>(5)～(9) (略)</p> <p>(10) <u>5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であつて、市長が適当と認めたもの</u></p> <p>4・5 (略)</p>	<p>(職員)</p> <p>第10条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 放課後児童支援員は、次の各号のいずれかに該当する者であつて、都道府県知事が行う研修を修了したものでなければならない。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>(4) <u>学校教育法の規定により、幼稚園、小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校の教諭となる資格を有する者</u></p> <p>(5)～(9) (略)</p> <p>4・5 (略)</p>